

子どもたちの笑顔が輝く和歌山！

オレンジリボン フェスティバル

特設
ステージ

平成25年 11月3日(日) 和歌山マリーナシティ
お昼 12時50分～14時 (雨天時、わかやま館で開催)

秦万里子コンサート

お昼 13時10分開演 紀ノ国フルーツ村前 特設ステージ



秦万里子(はた まりこ)

発表会では、5歳からすでに自作曲を演奏していた天才的即興演奏家！
国立音大ピアノ科卒。

日常の本音を込めた歌とトークに、笑顔がはじけ、元気と共感を届ける応援団長！？

お昼 12時50分～
バナナばんど 演奏



パレード

お昼 13時40分スタート
スタート地点：紀ノ国フルーツ村前特設ステージ

主 催：NPO法人 和歌山子どもの虐待防止協会

和歌山市六番丁43 ハピネス六番丁ビル5階 tel.073-425-6626 fax. 073-446-6724

共 催：NPO法人 児童虐待防止全国ネットワーク

後 援：和歌山県、和歌山市、海南市 協 力：和歌山マリーナシティ

和歌山子どもの虐待防止協会の概要・趣旨

【活動の趣旨】

和歌山県での虐待に対する取り組みは1994年1月の和歌山被虐待児症候群対策委員会設置に始まります。公的機関を中心に多職種からなる委員会でスタートしました。被虐待児の実態調査、連絡網の樹立、虐待予防対策などを行ない、1998年9月には、日本子どもの虐待防止研究会・第4回全国集会を開催するなど大きな成果を上げてきました。活動を通じて、虐待はけっして特殊な問題ではなく、母親や養育者の育児に関する悩み、不安など誰にでも身近におこる問題であること、そしてまわりと一緒に考えたり、援助する人がいないなど、養育者が孤立状況におかれていることなどを経験してきました。「子育ては社会でする」という観点に立ち、子どもに関係する専門家だけでなく、地域の方々の参加によって子どもの虐待に対応するという趣旨で2000年3月、民間団体として「和歌山子どもの虐待防止協会」を設立しました。そして、2004年2月に特定非営利活動法人(NPO法人)に認可され活動を展開しています。会員数約200名。

